

こんにちは
西部総合支店で

気温の変動が激しくなっております。組合員の皆様には農作物の管理はもちろん、自分自身の体調管理を万全に、農作業にあってください。今月は、収穫時期を迎えて営農センターからの稲作情報をお知らせします。



総合支店からのお詫びとお知らせ

当支店職員の新型コロナウイルス感染症の罹患により、西部総合支店の業務を7月28日(水)午後から8月3日(火)まで臨時休業させていただきました。休業に伴い組合員の皆さま及びご利用者の皆さまへは大変なご不便・ご迷惑をおかけ致しました。改めて衷心よりお詫び申し上げます。

濃厚接触者及び接触者と判断された職員はPCR検査の結果、**全員陰性の確認**を得ております。保健所の指導に基づき、事務所内の消毒作業を実施し、8月4日(水)から営業を再開しております。

今後も当支店では感染防止対策への一層の徹底を図ってまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全県域で感染警戒レベルを4(要請)に引き上げております。当JAの座談会につきましては、秋の米の集荷計画や概算金等、非常に重要な会議と位置付けておりますが、上記の要請を受け慎重に協議した結果、今年度は秋期地区座談会を中止とせざるを得ないと判断いたしました。

令和3年産米から西馬音内・三輪地区の検査・集荷体制が変更になります。個体検査については西馬音内倉庫での検査・集荷になります。**検査期間中は、倉庫前の駐車スペースが米検査対応のため縮小となります。向かいの経済課(配送センター)側の駐車場もご利用できます。**道路の横断については十分ご注意下さるようお願い致します。大変ご不便をお掛け致しますが、ご理解の程よろしく願いいたします。

また、西馬音内・三輪地区の倉庫の検査体制についても変更がございます。詳細については各受検組合からご連絡いたします。

中央営農センターからのお知らせ

刈取り適期予測

今年も暑い夏になりました。出穂期も昨年より早まっていますので刈取り適期も早まりそうです。下記の表や図などを参考にして判定してください。**出穂後の積算気温が早生種で1,100℃、中晩生種で1,200℃を超えると胴割粒が急増しますので刈り遅れにならないよう注意が必要です。**

生育調査地点の出穂期と出穂後の積算気温による刈取り適期予測 (あきたこまち)

図-1

表-1

地区	田植日	出穂期	積算気温到達日				
			950℃	1,000℃	1,050℃	1,100℃	1,150℃
西馬音内	5月20日	7月31日	9月10日	9月13日	9月15日	9月18日	9月20日
三輪	5月24日	7月28日	9月7日	9月9日	9月11日	9月14日	9月16日
高瀬	5月23日	8月2日	9月13日	9月15日	9月18日	9月20日	9月23日

※ 積算気温到達日は8月11日現在での予想到達日となっています。

あきたこまち以外の品種、ぎんさん、めんこいな、ゆめおぼこ等の中晩生種は出穂後50日前後、積算気温1,050℃~1,150℃が刈取り適期。金のいぶきについては出穂後60日前後。

中央営農センターでは表-1の積算気温到達日を参考に、各施設(中央CE・三輪RC・西馬音内RC・田代RC)で荷受体制を整えます。御利用よろしく願いいたします。



線内の2次枝梗が黄化した頃が刈取り適期(籾黄化率85~90%)